

12月定例会のあらまし

12月定例会は、5日に招集され、19日までの15日間の会期で開かれました。条例制定1件、条例改正9件、補正予算6件、その他1件の17議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。また最終日には、意見書3件、その他1件が追加提出され、いずれも原案のとおり可決・採択しました。一般質問は、会期12日目（12月16日）に5人が当面する村政の問題をたしました。

条例制定・改正

農業委員が公選制から任命制になります

国が農政改革の成果を上げるため、農業委員会について見直しを行いました。それにより委員の選出方法が、公選制から農業者等による推薦または公募による任命制となります。

農業委員の定数は20名で新しい農業委員の任命から適用されます。

質疑

問 村では推進委員を置かず、農業委員の定数

も現在と同じで各農家の意見を取りまとめる

と理解してよいか。

（全員賛成で可決）

新政成一時避難所完成

新政成一時避難所が2月に完成し、3月から避難所として使用可能になります。



新政成一時避難所

平成29年3月1日から施行。

（全員賛成で可決）

より明確に条文整理

行政不服審査法に関する固定資産の審査申し出の期間で、3カ月を適用する場合はより詳しく条文を整理しました。

（全員賛成で可決）

三役及び議員の期末手当アップ

法律の改正に伴い、村長・副村長・教育長・議会議員の期末手当の支給率を引き上げます。

年間の支給月数を0・1月分引き上げ、合計支給月数は3・25月になります。

職員、勤勉手当アップ

人事院勧告による法律の改正に伴い、一般職の職員の勤勉手当を0・1月分引き上げ、また、民間給与との差を埋めるため、若年層に重点を置きながら給与表の水準を引き上げる等します。

（全員賛成で可決）

討論

【反対】橋本 渉議員

議員の期末手当アップは、経済が厳しく貧困家庭が多くなっている状況のもと、議員が自らの歳費を上げるといって反対する。

【賛成】上田光彦議員

特別職の国家公務員の給与が改正されることに伴い、国の職員との均衡を図るために必要なため、賛成する。

三役（全員賛成で可決）
議員（賛成多数で可決）

交通事故の損害賠償額決定

村職員の公務中の事故による、相手方所有の物件に係る損害賠償額が決定しました。

- ① 71万1216円
- ② 46万2591円

なお、当該賠償金は保険会社から支払われます。

平成28年度補正予算

一般会計(第4号)の主な内容

- 歳入**
- ・保育所等整備交付金..... 1312万円増額
 - ・社会資本整備総合交付金..... 5660万円増額
 - ・財政調整基金繰入金..... 4792万円減額
- 歳出**
- ・情報システム機器管理事業..... 821万円増額
 - ・臨時福祉給付金給付事業..... 777万円増額
 - ・社会体育施設管理事務事業..... 585万円増額

(全員賛成で可決)

12月定例会 補正予算一覧

会計名		補正額	補正後の額
一般会計	(第4号)	2,960万4千円	57億888万2千円
国民健康保険	(第3号)	2,319万4千円	6億2,184万2千円
農業集落排水処理施設事業	(第3号)	96万2千円	4億3,522万4千円
土地取得	(第2号)	689万円	1,819万1千円
介護保険	(第3号)	579万1千円	4億5,448万4千円
宅地造成事業	(第2号)	△637万7千円	3億1,930万8千円

特別会計

平成28年度の交付金の額の決定や執行見込による補正。

(全て全員賛成で可決)

薬局での購入薬で所得控除

個人村民税について、その年中に支払ったスイッチOTC薬の購入費用について所得控除を受けられるようになる等、村税条例が改正されました。

質疑

問 今回の改正には多くの内容があるが、住民にとって増税になるのか。

答 住民にとって増税とはならないと考えています。

(全員賛成で可決)

国保税算定が見直し

スイッチOTC薬とは医療用から一般用に切り替えた(「スイッチした」ということから、「スイッチOTC」と呼ばれています。全ての薬が対象になるわけではありません。対象になる医薬品は厚生労働省のホームページから確認できます。

道路占用料が値上げ

所得税法等の一部改正により、特例適用利子・特例適用配当が村民税の総所得金額に含められたため、国民健康保険税の算定にも含められます。

占用料は民間における地価水準等を勘案して算定されており、県の占用料条例が一部改正されたため、県条例に合わせて額を定めました。

(全員賛成で可決)

(全員賛成で可決)

国・県へ意見書

今定例会で提出された意見書は次のとおりです。
◎介護保険制度の改善を求める意見書

提出者 渡邊一弘
(全員賛成で採択)

◎国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

提出者 伊藤秀樹
(全員賛成で採択)

◎愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

提出者 井田晴己
(全員賛成で採択)

提出先 愛知県知事